

## 2013年度 歓迎夕食会・上回生スタッフ用アンケートまとめ

1. 出席していた1, 2回生と、どのようなやりとりが印象に残りましたか？
  - 「どの専修の方にも話を聞こうと思って」と仰った方がいました。
  - 「1, 2回生の間に何をすればいいですか」とよく聞かれた。「単位だけとっておけば、後は好きなことを」と答えたが、それで良かったのかどうか。
  - あまり話せていない。
  - 「他の専修と迷っているが、実は違いがよくわからない」
  - 「一人で悩んでいて、気づいたらもうこんな時期（二回生夏）になってしまったので思い切ってきてみた」
  - 現在学んでいる第二外国語を基準に研究室を選んでいる学生が多かった。「〇〇語はやってないから〇〇文学研究室には行けない・・・」というような。
  - やはり古代に興味がある学生が多そう
  - 意外と志望する専修の内容がひとつの系内に収まらず、どちらとも決めがたい悩み方をしている子が多かった。
  - 身近な言語に関するテーマに興味を持ち、学問の入口を見つけようと真剣な1回生が多くて驚きました。
  - 思っていた以上に明確な問題意識をもっている人が多かったのが印象的でした。
  - 二十世紀学の人気が高かった。この研究室は単位がとりやすいかと訊かれた
  - 1回生は特に、まだ専修について悩んでいるという話が多かった。
  - 語学と就職。最近の若者の関心事なのか
  - 希望する専修を複数悩んでいる人が多く、そうした類の質問が多かったように思いました。
  - 1, 2回生のほとんどが“専修”というものに漠然とした印象しかもっていないようでした。あまり“専修”を前に出して話すと話がつづかなくなります。途中からは大学生活全般の話題もするよう、心がけました。
  - 研究室の敷居が高く感じると言っていたこと。
  - 先生方の専門や著作を聞いている人がいて、確かに初めはそういう情報を知らず、もったいなかったと思った。
  - 何を研究したいのか明確な学生はほとんど居なかったが、例えばイタリア~とか、トルコ~といったお話を熱く語ってくれるその姿は、昔を思い出して楽しかった。
  - 楽しげに会話しながらも、真面目に専修についての話をしているところ。
  - 進路について話し合っていたこと
  - 他専修のガイダンスに行っていた子がうちの専修にも少し興味をもってもらえた。
  - まだぼんやりとしている人が多かったので、とりあえず、色々な可能性を提示しました。

- 専門分野について、すでに意志の固まっている人とそうでない人の差が激しい。
  - OBの就職先、卒業用件
  - 研究室でなっている内容と研究室名のギャップについて
  - 2回生の人でどの研究室に進むか本気で悩んでいたのが印象的でした。また、進学か就職かということで悩んでいる人もいました。
  - 3つしか回れなかったのが残念だという1回生がいて、すごく熱心だと思った
  - 明るく大学生活の一般的な話からすることができた。
  - 関心がまだ定まっていない人が多いのでそれについて
  - 単位の取りやすさについて
  - 専修で何を研究しているかなどの質問
  - 知識量の多いすごい1回生もいてすごいとおもった
  - 案外1回生はとても真剣に色々考えているんだなと思った
  - 1回生が非常に優秀に見えました。
2. 1, 2回生に対して、どのようなサポートをするのがより望ましいと思われますか？
- もう少し学部生として単位や語学などの「身近」な話を増やし、事情に詳しい人に答えてもらう。
  - 今日のような機会をもう少し早めにすればいいのではないか。
  - 興味のあるところに行くだけでなく、全体の系のところを聞くようにした方が新たな可能性が見つかるのではないかと思う。
  - 専修ごとの情報の発信・広報（どのような研究をしているのか、似た他専修との違いは、等）
  - 語学面でのサポートが必要になってくると感じる。少なくとも、それぞれの研究分野でどの語学スキルが必要になる／役立つかをはっきりすると、1, 2回生もわかりやすいのかもしれない。
  - 相談には応じるが、あくまで応じるだけではだめだろうか。
  - 1回生には興味のある専修の概説的な講義を勧めてイメージをつかむことを強調したほうが良いと感じた。2回生には具体的な研究の話が効果的
  - 自由に考えさせる時間がたっぷり用意されていていいと思います。ただし、系配属は決めさせられるのに専修には関係ない…というシステムは混乱を招いているようで、改めてもよいかと思います。
  - 現体制で充分ではないかと思います。
  - 学生のはじめ（春）にこういうのをやる方がよい
  - 専門科目に、1回生も受講可能なことを明記
  - いろいろなことに目を向けて、その中から自分にあった専修を選べるようサポートすべき。

- 学年のはじめ（春）にこういうのをやる方がいい
- 研究室の先輩達との交流
- 自分としては、研究室はなんだかんだで入りづらかったです。こんな風に、公式におじゃまできる機会をもっと欲しかった。
- 研究に触れてみる機会をもっと多いとよいと思う。行ってみたいと思っていた研究室を回りきれなかった人も多かったのではないか。
- やっぱり先輩たちと話す機会があるのは心強いと思う。
- 「1回生向け」と銘打たずに「1、2回生向け」とした方がよいのでは。
- 1回生なのか「スタッフ以外の上級生」なのかわかりにくいので目印があるとよい。
- より専修の姿を実感できる授業をもっとあってしかるべきだと思う。例えば概論的な授業は2回生からがほとんどだが、1~2回生の両期間に存在していればより志は高まるのではないか。
- もっとオープンに専修の各々の特徴を示すべきだと思う。
- どのような研究をしているのかを詳しく説明するのが望ましいと思う。
- 有名所ではない専修はそもそもどんなことをしているのか認知されていない。知ってもらえれば、もっと興味を持ってもらえるはず。全体に対して認知する場があってもいいかも。
- タテの関係をしっかり意識できるように、1、2回生と3、4回生の関係を深める。
- 研究室からの情報開示
- 1回生については1時間×3より、30分×6の方が主催再度としてもやりやすいと思う。
- 単位の取りやすさを伝授。学問することの本質を伝授。勉強と学問の違い
- 1、2回生に限らず学部生が研究室に立ち入りやすい雰囲気があればいいと思う。
- 履修についての説明（専修で2回生中にとっておくべき授業が会って私は困ったから）
- 研究室に怖がらずに顔を出してもらって話だけでもして魅力を伝え、選択肢を広げてもらう
- 各研究室で行っている内容を正確に伝えること
- 各専修に関する詳しい説明
- 広くいろいろな学問を知ってもらい、意思決定の助けになれば良い
- 文学部の透明化。1、2回生のときはわからないことだらけ。3、4回生にならないとわからないことが多いと感じる。
- 何を勉強したいのか、何に興味があるのかを積極的に聞いてあげること。

3. 歓迎夕食会に参加して、どのような感想をお持ちですか？

- ガラスのコップではなく、紙コップの方が良かったのでは？一回生のときにこのような会に参加していれば、と思った。
- 同級生、先輩の話も含め、たのしかった。
- 食べ物に夢中な人が多かった。先生たちと話せてよかった。
- みな積極的に質問・相談してくれた。この夕食会の他にも各専修の学部生と話す機会があればいいのかなと思った。
- 思った以上にたくさんの学生と先生方が集まっていて、にぎやかだった。仕方のないことだが、1、2回生は固まっていた印象。
- ビールが欲しい。
- 今まで知らなかった他の専修のことも知ることができ、個人的にも勉強になった。参加者全体がいい刺激を受けられる会だったと思う。
- 下回生がみな真面目で楽しかったです。初心を思い出しました。
- 次回また機会があれば、今度はより積極的に交流をしていきたいと思います。立食なので。座れる場所があれば嬉しいです。
- 食べ物が少ない。ビールが欲しい。
- 1，2回生と会話ができて新鮮だった。
- 自分が1回生のころ、専修のことまで気がまわっていなかったのですが、実際に1回生でも自分の専修のことを真剣に考えている人がいて、良い交流の場となったように思います。
- 食べ物が少なくてめっちゃお腹すきました。
- 楽しい行事だと感じた。上回生ももっと参加してよいと思う。
- ビールが…
- ノンアルコール飲料ならない方がまし。
- あまり飯を食えないし、かといって1回生とも話せない。
- 上回生・下回生といった学年が判別できるようなシステム（名札）とかのさらなる充実が必要。
- 教授や先輩と話せてよかった。
- その人が1回生なのか、3回生以上なのか、一瞬では分からなかったもので、それを見分けられる何かが欲しい。
- しっかり交流できた
- ご飯が少ない
- 他の専修の人ともさまざまな話ができなくなった
- 食事が美味しかった
- 人が少し多かった
- せっかく教授が来ているところがあるのにあまり会話もなくもったいないと思った
- 雰囲気も良く良かった

- 食事が美味しかったが量がもう少し欲しい
- アルコールもできれば欲しい
- 意識の高い1回生が多かった
- ご飯が食べられなくて悲しかったです
- 座れる方が人が固定されて話しやすいのかな。ついつい友達とひっついてしまう。
- 疲れた。でも他の専修の人と話せて、自分の立ち位置がなんとなくわかった。

4. 先輩相談室についてご意見、ご要望がありましたら自由に記入してください。

- 特にありません。
- 特にありません。
- 他専修の人や他専修の先生方と（3回生以上でも）交流できたらよい。
- 少し暗いイメージがあるので頑張ってほしい。
- 楽しかったです！ありがとうございました。
- 頑張って下さい。食事増やして、アルコール、ビールが欲しい。
- 心理学の人はいらっしやらないのでしょうか？
- 特になし。